

思港

第6号

立校報日行
 川高学
 奈北会
 神港同
 平成24年1月1日
 発

同窓会総会

2011年6月4日、平成二十三年
 度総会が開催されました。

前年度は新横浜プリンスホテルで同窓会が始まって以来の懇親会を併催し大々的なイベントとなりましたが、今年はちょうど告知のタイミングが震災直後となった関係で自粛下での企画と

なり、学校
 内で開催し
 た次第です
 す。
 15時か
 ら開催され

た総会では、新任校長の加藤先生からご挨拶を頂いたのち、事業報告・決算報告・役員改選・議案承認・事業計画、予算案の承認と進み、全ての議事がつつがなく進行しました。

出席者数は20人ほどとこじんまり

した総会となりましたが、おかげさまで全員が自己紹介をする機会に恵ま

れ、幅広い世代間で暖かなひと時を過

■平成22(2010)年度 同窓会会計報告

(収入の部) (単位:円)

科目	予算額	決算額	予算比	摘要
繰越金	933,011	933,011	0	前年度より繰越
会費	238,000	238,000	0	39期生(238名)
応援募金	0	53,364	+53,364	活動支援募金より
雑収入	500	277	▲223	預金利子
合計	1,171,511	1,224,652	+53,141	

(支出の部) (単位:円)

科目	予算額	決算額	予算比	摘要
消耗品費	3,000	5,280	+2,280	文具代等
通信費	35,000	30,000	▲5,000	総会案内
会報印刷	35,000	33,852	▲1,148	2,200部
HP運営費	73,000	72,757	▲243	サーバー代他
積立金	50,000	50,000	0	50周年寄付積立
思港祭	10,000	0	▲10,000	展示資料作成
総会準備	30,000	25,972	▲4,028	先生向け通信費
予備費	0	71,280	+71,280	横断幕作成費
合計	236,000	289,141	+53,141	

■平成23(2011)年度 同窓会予算計画

(収入の部) (単位:円)

科目	前年決算	本年予算	増減	摘要
繰越金	933,011	935,511	+2,500	
会費	238,000	236,000	▲2,000	40期生(236名)
応援募金	53,364	0	▲53,364	支援募金より
雑収入	277	277	0	預金利子
合計	1,224,652	1,171,788	▲52,864	

(支出の部) (単位:円)

科目	前年決算	本年予算	増減	摘要
消耗品費	5,280	5,000	▲280	文具代等
通信費	30,000	48,000	+18,000	次回総会案内
会報印刷	33,852	35,000	+1,148	2,200部
HP運営費	72,757	73,000	+243	サーバー代他
積立金	50,000	50,000	0	50周年寄付積立
思港祭	0	10,000	+10,000	展示資料作成
総会準備	25,972	0	▲25,972	縮小開催のため
予備費	935,511	950,788	+15,277	次年度繰越含む
合計	1,153,372	1,171,788	+18,416	

ごすことが出来ました。

2012年は6月2日の土曜日に、
 新横浜プリンスホテルにて懇親会も伴

わせての開催を予定しております。
 ぜひ一人でも多くの方にお越し頂ければと存じます。
 (事務局)



校長先生からのことば
 学校長 加藤孝夫先生

4月に着任しました加藤です。宜しくお願ひします。港北高校は、43年目を迎えています。創立40周年には、グランドデザインを制定して「夢の実現に向かって、自ら成長し続ける」港北生を、本校が育成する高校生像としました。現在は、夢の実現に向けて、「学力向上」を組織的に力強く

後押しすると同時

に、耐震化工事を控えて、3月11日の東日本大震災を教訓として、生徒の安心安全を第一に考えて学校運営を進めていきます。

学校は、単独ではその力を十分に発揮できません。県教育委員会の支援に加えて、同窓会、PTA、地域の方々から

の様々な支援をつける事で、より円滑な学校運営ができると思っています。ここ数年間で同窓会の活動が活発になったと聞いています。先輩方の活躍ぶりを目にし、耳にする事で、生徒たちは自分たちの可能性を信じる事が出来るし、自分に自信を持つ事が出来るのだと思います。学校の頼もしい応援団としての更なる活躍も期待しています。

同窓会として平成22年9月に初めて懇親会を開催しました。当時の伊藤会長初め役員の方々と夢中で同窓会員に声掛けをして、満足のいく懇親会が開催できました。

これからの同窓会の役目は、会員相互のコミュニケーション、現役生と学校への支援であると思います。学校、PTAとの交流を重ね、同窓会が現役生のサポーターとなり、役目を担う力をつけて行きたいと思えます。

手始めに、校庭の花壇作りをPTAの皆さんと協働しましたが、継続的に楽しみながら続けて行きたいと思えます。平成24年6月に総会&懇親会を計画していますが、一人でも多くの同窓生に参加いただくことが、母校に対する支援につながると思います。これから同窓会HP等を通じて活動の発信をしていきますので、ぜひとも仲間を集い参加してください。生涯港北高校同窓生として、母校の存在を通じて、人の和を広げて行きますように。

結びになりますが、同窓会の益々のご発展を祈念して校長就任の挨拶と致します。

新任 会長 挨拶
同窓会長 嶋村 公



平成23年6月の総会で会長とな

りました、4期生の嶋村です。どうぞよろしくお願い致します。

同窓会として平成22年9月に初めて懇親会を開催しました。当時の伊藤会長初め役員の方々と夢中で同窓会員に声掛けをして、満足のいく懇親会が開催できました。

これからの同窓会の役目は、会員相互のコミュニケーション、現役生と学校への支援であると思います。学校、PTAとの交流を重ね、同窓会が現役生のサポーターとなり、役目を担う力をつけて行きたいと思えます。

手始めに、校庭の花壇作りをPTAの皆さんと協働しましたが、継続的に楽しみながら続けて行きたいと思えます。平成24年6月に総会&懇親会を計画していますが、一人でも多くの同窓生に参加いただくことが、母校に対する支援につながると思います。これから同窓会HP等を通じて活動の発信をしていきますので、ぜひとも仲間を集い参加してください。生涯港北高校同窓生として、母校の存在を通じて、人の和を広げて行きますように。

これから同窓会HP等を通じて活動の発信をしていきますので、ぜひとも仲間を集い参加してください。

生涯港北高校同窓生として、母校の存在を通じて、人の和を広げて行きますように。

生涯港北高校同窓生として、母校の存在を通じて、人の和を広げて行きますように。

【新役員の紹介】

会長	嶋村 公	(4期)
副会長	田村(石川) 千恵子 関口(山田) 恭子	(2期) (9期)
会計監査	奥村(岡島) 令子 大築 泰子	(3期) (4期)
事務局長	伊藤 隆治	(15期)
会計	高野 正洋 遠藤 宏和	(7期) (14期)
書記	小島(木村) 千里 永田 健二	(7期) (15期)

同窓会HP <http://www.kohokuob.com>

同窓生だより

■私の人生を変えた高校生活

三十六期生 山田 康二

「ミーティングします」

私は、当時吹奏楽部の部長として、この言葉を何百回と部員の前で話しました。

現在、横浜市内の中学校で理科の教師として教壇にたち、担任・生徒会、そして、吹奏楽部の顧問として、休日も

休みなく子どもと一緒に音楽を創っています。私が教師の道を志したのは高校生活での部活動があったからです。私は、港北高校の卒業生でもある兄の影響で、小学生の時から「この吹奏楽部に入りたい」という気持ちがあり、

中学校三年生での進路選択も迷うことなく「港北高校」を選択し、晴れてあこがれの部活に入部することが出来ました。

「地域に愛されるバンド」この言葉の響きが大好きで、毎日充実した日々を送ることが出来ました。高校二年生の時に、部長として、部活を引っ張る立場になりましたが、そこからの毎日、正直楽しいことよりもつらいことの方が多かった気がします。部員と何度も衝突し、部活がまとまらず、「私が部長でなかったら…」と何度も考えたのを覚えています。部活終了後に鶴見川の土手に行き、一人ですっと考え、時には涙を流したこともありました。そんな時、いつも私を助けてくれたのは同期の仲間でした。くだらないことでも、親身になって相談に乗ってくれて、同期は現在も私にとって心のよりどころです。

この三年間で部活動を通し「仲間」の存在について、様々なことに気付くことが出来ました。吹奏楽は一人ではできません。仲間がいるからこそ、初めて一つの音楽を奏することが出来ます。今は顧問という立場ですが、私の原点はこの高校生活です。そして、私が勤務する学校も、部活が始まると

き、部長が発するこの言葉で始まりま
す。

「ミーティングします」



■大学生になって

40期生 森 里奈

皆さんこんにちは。二〇一〇年度卒
業の森里奈と申します。

まだまだ気持ちは高校生のままです
が、もう大学生になって半年以上も
経ってしまったとは、信じられませ
ん。

さて、私は現在横浜市立大学に通っ
ております。港北高校での日々はとて
も充実しており、友達も先生も素敵な
方ばかりで、土日も学校に通いたい
くらい私は港北高校が大好きでした。だ
から卒業してしまうのが本当にさみし
くて、大学生になるのが嫌でした。

しかし、大学もすこぶる楽しくて、
新しい出逢いや発見も多く、笑顔の絶
えない刺激的な毎日を送っています。

ただ一つ問題があり、私は非常に英語
に悩まされています。私は指定校で入
学してしまっただけ、英語が相当一般受
験の方たちより出遅れています。英語

が進級条件にもなっており、暫く死ぬ
気で英語と戦わねばならないように
です。皆さん、私のように大学に入って
から英語に困らないように、高校生の
うちに英語の勉強に励んで下さい！

大学に入学した頃は、国際関係や世
界の文化に興味があり、ただ国際的な
仕事がしたいと思っていましたが、エ
コについて学ぶ授業を受けているうち
に、今はエコやグリーン経済に非常に
興味を持ち、将来はIGES（地球環
境戦略研究機関）のような所で働きた
いと考えるようになりました。エコを
考えることは非常に難しく、例えば
電気自動車はエコと言われているけれ
ど、実際には製造過程で多くの二酸化
炭素が出されており、さらには動力で
ある電気を作るためには他のエネルギー
がいくらか必要であることを忘れては
いけない、等々勉強しているとなかなか
面白いです。

大学生は遊べる！と聞いていたけれ
ど、これは嘘です。高校生の頃より忙
しくなりました。けれどもとても充実し
ていて楽しいです。

皆さん、港北高校は本当に素敵な所
です。今でもあの土手やプレハブ、友
達や先生が恋しくて仕方ありません。今

のうちに一生懸命遊んで、
一生懸命頑張って、日々を
大切に生きて下さい。

すでに自分の周りでは孫
ができたなどという話も出
始める年齢になっている昨
今。

たまたま仕事でもプライ
ベートでも利用していた
ネットのコミュニティで突
然連絡をいただいたのが同窓
会の役員の方でした。

港北高校時代はバレエ部に
所属していました。

当時は厳しいOBの方々が
連日練習に来ていたのだとい
まして、厳しい練習に悲鳴を
上げていた思い出がありま
す。

そんな高校時代でしたが社
会人になっても何人かは付き
合いが続いていました。部
活動の同期や先輩や後輩など

のうちに一生懸命遊んで、
一生懸命頑張って、日々を
大切に生きて下さい。

すでに自分の周りでは孫
ができたなどという話も出
始める年齢になっている昨
今。

たまたま仕事でもプライ
ベートでも利用していた
ネットのコミュニティで突
然連絡をいただいたのが同窓
会の役員の方でした。

港北高校時代はバレエ部に
所属していました。

当時は厳しいOBの方々が
連日練習に来ていたのだとい
まして、厳しい練習に悲鳴を
上げていた思い出がありま
す。

■「再会・再開」

8期生

宮本 亨

たまたま仕事でもプライ
ベートでも利用していた
ネットのコミュニティで突
然連絡をいただいたのが同窓
会の役員の方でした。

港北高校時代はバレエ部に
所属していました。

当時は厳しいOBの方々が
連日練習に来ていたのだとい
まして、厳しい練習に悲鳴を
上げていた思い出がありま
す。

そんな高校時代でしたが社
会人になっても何人かは付き
合いが続いていました。部
活動の同期や先輩や後輩など

のうちに一生懸命遊んで、
一生懸命頑張って、日々を
大切に生きて下さい。

すでに自分の周りでは孫
ができたなどという話も出
始める年齢になっている昨
今。

たまたま仕事でもプライ
ベートでも利用していた
ネットのコミュニティで突
然連絡をいただいたのが同窓
会の役員の方でした。

港北高校時代はバレエ部に
所属していました。

当時は厳しいOBの方々が
連日練習に来ていたのだとい
まして、厳しい練習に悲鳴を
上げていた思い出がありま
す。



スーパー三和 ラゾーナ川崎店

店長 波多野 弘司（4期生）

12期生の清水 透です。現在、不動産業を営んでおります。
西寺尾の本店の他、鶴見・妙蓮寺・大口に店舗を構え、
賃貸・管理・売買など不動産全般のことはお任せ下さい。

清水商事株式会社

本店 神奈川区西寺尾1-20-12 tel 045-431-6636
鶴見店 鶴見区馬場5-13-38 tel 045-582-6900
妙蓮寺店 港北区菊名1-9-28 tel 045-435-0123
大口店 神奈川区大口通5-13-38 tel 045-439-3020



RAUMEN+AMUSEMENT+MUSEUM

ラミュースメント・ミュージアム

新横浜ラーメン博物館

代表取締役 岩岡洋志（七期生）



YOKOHAMA

230ヤード 105打席

きめ細かなプロの指導

ゴルフスクール35講座開校

TOPIC Golf Club

横浜市神奈川区三枚町777
TEL 045-383-1517
URL <http://topic-golf.com>

支配人
鈴木 恵（4期生）

には、会う機会がなくて月日がいつのまにか経ってしまいこの年齢になっていました。

そんな時に突然の同窓会役員の方々との再会から2010年9月の同窓会総会の懇親会までお誘いをお願いして、偶然にもその席でバレー部の先輩の方々との再会。そして話がさらに進んでバレー部OBOG会をやるということになって、2010年11月に無事開催までできて、懐かしい面々との再会ができました。

個人的には45歳からバレーボールを再開して毎週老体に鞭打って練習に試合に臨んでいるのですが、OB会で再会した同期も「やってみたい」ということで、私の所属しているクラブチームに入部して毎週一緒に汗をかいている週末になっています。

今は港北高校のバレー部もあまり盛んな活動はされていないとも風の噂では聞いていますが、ちょっと寂しいニュースですね。

やる学生がいらないのか？
教える先生やコーチがいらないのか？

8期生という遙か昔の卒業生ではありますがバレーボールの楽しさや厳しさ、チームワークの魅力を感じるよう

な協力はいつでももしいと思っています。母校の繁栄が自分のエネルギーにもなりますから。

仰げば尊し

先生の思い出話

■大樹の森へ！

辻 功

この度、同窓会から「創立時の校内緑化」の記事を、とのお話を受けました。そこで当時の「記憶と記録」を確かめながら述べてゆきます。

昭和45年4月、港北高校の2年目が此処太尾の地で始まりました。真新しい校舎、教室等全てが新鮮でした。

又、校舎から眺めると周囲は広々とした景観です、南は手前に鶴見川の草原や畑、その先に新横浜の高架駅が見えます、西は遙か遠方に丹沢山塊や箱根、富士山が見えます。

併し、困った事も起きました。雨の日校門近くの通学路は泥濘（ぬかるみ）です、風の強い日には校庭の土砂が近隣の住居におし寄せます。そこで学校長は「緑化」に力を入

れ、まずは県立の施設（図書館、フリースタジアム等々）から不用の樹木を入手し、父母会の支援を受けながら、教職員全員でやるだけやろうと手づくり植樹が始まりました。

併し、校庭は鶴見川の湿地を建設残土で埋め立て高上げたもので、コンクリート、ブロックなど掘り上げては根張りを良くする為に畑土で埋め戻し植樹しました。

又、花壇づくりでは近くの地主から畑土を分けてもらいリヤカーで運んで生徒と一緒に草花を植えて楽しんでいました。

しばらくは休日、夏休み、そして授業の合間など体一杯に汗をかきながらの生活でした。

その後、本格的に校庭整備が始まり暗梁やスプリンクラーも設置され、風が吹くと貴重な土砂が雲の様に舞い上がることも、その為露出した石を体育の授業で取除く作業も無くなりました。

又、生徒の卒業記念として花木、彫像、常緑樹が年毎に寄贈され、憩いの場が整備されました。

今後母校地全域で整備され、緑と色どりの豊かな「大樹の森」が育っていく事と思えます。

(当時 環境管理部)

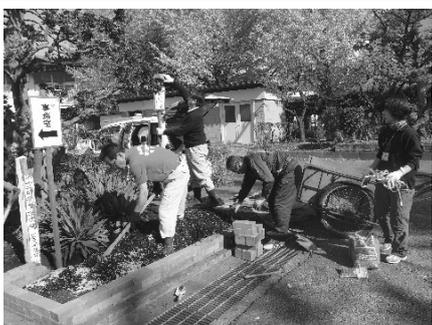
同窓会活動報告

23年度同窓会総会にて選出された新役員体制のもと、今期は一段と飛躍すべく役員一同一丸となって頑張っています。

学校に何度も出向き、校長先生をはじめPTA役員の方達との話し合いの場を度々持つ中で、同窓会の認知度が高まってきました。

陸上部関東大会出場への横断幕寄贈、思港祭PTAバザーの献品協力、太尾小ふるさと祭りの出店協力、環境委員の花植え指導、花壇制作等々。協力の際には同窓会ロゴ入りお揃いのポロシャツを着て参加し存在をアピールしています。

学校からは卒業生の活躍を生徒に知ってもらおう事で進路の選択肢を増やし、将来像を描きやすくするための指導の協力を要請されています。あらゆる分野で活躍していただける卒業生にコンタクトし、



PTAの方々との花壇づくり

進路指導のお手伝いが出来るよう活動して参ります。これらの活動を通して、今後、より一層学校、PTAとの連携を深め、母校の発展に貢献する同窓会を目指します。同窓生の皆様のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。